

フェールオーバーのための CVP デフォルトメディア サーバコンフィギュレーション

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[関連情報](#)

概要

この資料にフェールオーバーのためのバックアップ Cisco カスタマー 音声門脈 (CVP) Media Server を設定する方法を記述されています。

Ernesto Solozarno によって貢献される、Cisco TAC エンジニア

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CVP
- Unified Contact Center Enterprise (UCCE)

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- CVP 10.x 以上に
- UCCE 10.x 以上に

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

背景説明

以前のリリースでは、Expanded Call Context (ECC) 変数 `user.microapp.media_server` が UCCE スクリプトから CVP に Media Server を規定するのに使用されています。 CVP オペレー

シヨン コンソールが全体の配備のサーバ今デフォルト メディアを指定するのに使用することができます。

設定

グローバル なデフォルト メディア サーバを設定するため。

ステップ 1. CVP オペレーション コンソールにログインして下さい。

<https://ServerIP:9443/oamp>

ステップ 2. **デバイス管理 > Media Server** へのナビゲート。 [Add New] をクリックします。

ヒント： デフォルト メディア サーバはマイクロ アプリケーションによって ECC 変数が `user.microapp.media_server` によって統一される ICM スクリプトで抜けているまたは空である場合使用されます。 この設定は CVP 10.0 とだけ以上に機能します。 theUCCE スクリプトの必要設定された `user.microapp.media_server` ECC がありません。

Cisco Unified Customer Voice Portal

System ▾ Device Management ▾ User Management ▾ Bulk Administration ▾

Media Server Configuration

Save Help

General | Device Pool

General

IP Address: *

Hostname: *

Description:

* Required.

¹ Required if 'FTP Enabled' is checked.

² Required if 'Anonymous Access' is not checked.

ステップ 3. IP アドレスおよびホスト名を設定し、『SAVE』 をクリックして下さい。

ステップ 4. CVP のデフォルト メディア サーバを選択して下さい。

Cisco Unified Customer Voice Portal

System ▾ Device Management ▾ User Management ▾ Bulk Administration ▾

Find, Add, Delete, Edit Media Servers



Add New



Delete



Edit



Use As Template

List of Media Servers

	Hostname	IP Address
<input type="radio"/>	UCCE10CVPCS	10.201.224.56

Default Media Server: UCCE10CVPCS - 10.201.224.56 ▾

Set

ステップ 5. デフォルトメディアサーバおよびない IP アドレスのバックアップメディアサーバおよびホスト名を使用するために CVP コールサーバ IVR サブシステムを設定して下さい。
CVP OPSConsole > デバイス管理へのナビゲートは > CVP コールサーバを統一しました。

ステップ 6. コールサーバを選択し、IVR タブをクリックして下さい。

ステップ 7. Yes オプションを使用バックアップ Media/VXML サーバに選択し、デフォルト Media/VXML サーバのためにホスト名を使用して下さい。

Use backup Media/VXML servers: Yes No

Use host names for default Media/VXML servers: ¹ Yes No

ステップ 8 Voice Extensible Markup Language (VXML) ゲートウェイから Media Server およびバックアップメディアサーバを設定して下さい。プライマリおよびバックアップメディアサーバで CVP Media Server および < IP アドレスで > 設定されるホスト名と < mediaserver を > 取り替えて下さい。

```
ip host <mediaserver> <ip address>  
ip host <mediaserver>-backup <ip address>
```

For example:

```
ip host UCCE10CVPCS 10.201.224.56
```

```
ip host UCCE10CVPCS-backup 10.201.224.53
```

または VVB を使用している場合

Voice Extensible Markup Language (VXML) から VVB は Media Server およびバックアップメディアサーバを設定します。 CLI によってプライマリおよびバックアップメディアサーバで CVP Media Server および < IP アドレスで > 設定されるホスト名と < mediaserver を > 取り替えて下さい。

```
utils vvb add host-to-ip <mediaserver> <ip address>  
utils vvb add host-to-ip <mediaserver>-backup <ip address>
```

For example:

```
admin: utils vvb add host-to-ip mediaserver 10.201.224.56  
Command successful  
admin: utils vvb add host-to-ip mediaserver-backup 10.201.224.53  
Command successful
```

注: これはメディアの一组をだけ断絶します使用します (プライマリおよびバックアップ)。 複数のメディアサーバ (複数の サイト) があれば UCCE スクリプトで `user.microapp.media_server ECC` 変数を使用して下さい。

関連情報

- [Cisco Unified Customer Voice Portal のための機能ガイド書き込みスクリプト](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)